



子ども食堂からの声

(参加者と現場ボランティア)

2022年8月31日 (水)

キッズカフェ杉田：久保田顕

A: 日本 の 現 状

- 6～7人に一人が「相対的貧困」
- コロナ禍・物価高→多くの家庭へ打撃



B: こども食堂とは何か？

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



C:子ども達が直面している貧困

～子ども食堂に参加する子どもたちの現状～

①経済的な貧困

→友人関係における孤立・孤独

②心の貧困

→ヤングケアラー増加
健全な成長が困難

③居場所の貧困

→DV・ネグレクトで失う居場所

④体験の貧困

→教育を受ける機会の減少

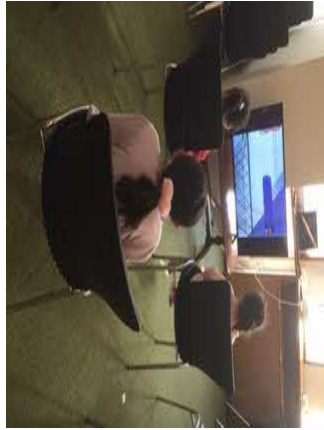


D: こども食堂の具体的な活動

- 食事支援: 約120食
- 食品支援【一週間分】
- 相談【子育て等】
- 生活用品【洗剤等】
- 生理用品
- リサイクル【服・玩具】
- 遊び支援
- 学用品【新学期】
- クリスマスプレゼント



D: こども食堂の具体的な活動



活動風景



E: こども食堂の直面している課題



- ・必要な家庭へ届けたい
～モチベーション維持～
- ・後継者不足
～若者の参加～

- ・活動資金の不足
- ・開催スペース確保
- ・食品管理のスペース
- ・ボランティアの負担増



こども食堂の目的・目標

- 食支援や体験支援を通して、“人とつながって生きる”
事の大切さを学ぶ
- 「あなたを支えたいと
思っている人がいる！」
このメッセージを子ども達へ
届けていく



今後のこども食堂のビジョン

- ①安定・継続した支援（食品・場所の提供）
 - * 区域こども食堂ネットワークのHP作成と窓口の設置
- ②ウィズコロナにおける体験の提供
 - * バーチャル体験（見学・習い事）を実施（Zoomなど）
- ③コロナ収束後の体験の提供
 - * ○○教室 工作 マジックショーなど（地域ボランティア）
- ④災害時における緊急支援活動
 - * 備蓄・備品の保管/災害時の食品確保（提携強化）